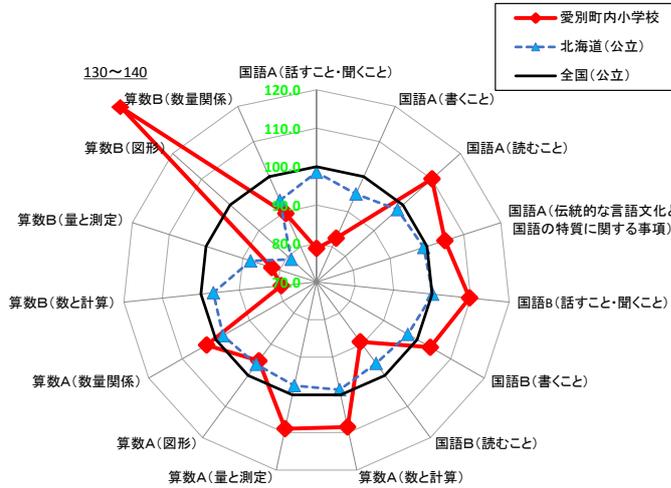


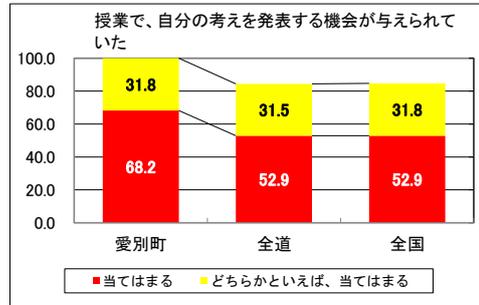
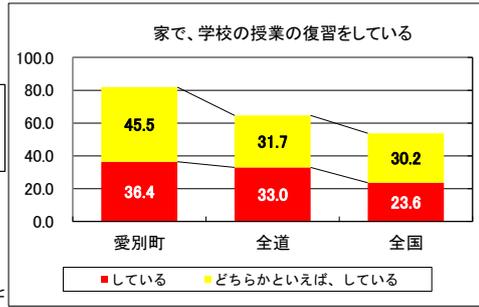
■愛別町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:22人)

【教科全体の状況】

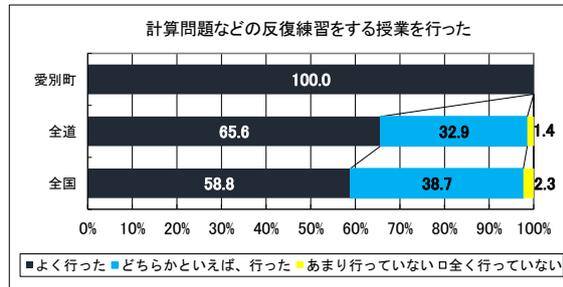
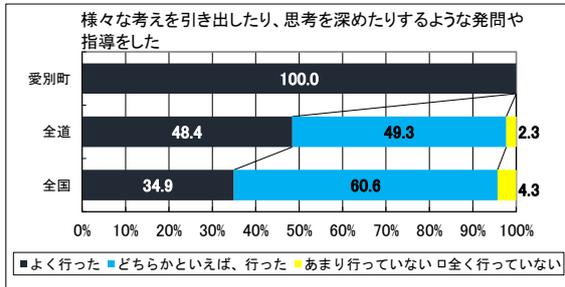
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「数と計算」「量と測定」「数量関係」、Bでは、「図形」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校の授業の復習を家庭で行うよう指導するなど、学習習慣の定着に向けた取組を充実したことにより、学習内容の定着が図られ、国語及び算数の8領域で全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「授業で、自分の考えを発表する機会が与えられていた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業において、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりする発問を基に、自分の考えを発表させる指導をしたことにより、国語Bの「話すこと・聞くこと」など、4領域で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をした。 ○ 計算問題などの反復練習をする授業をよく行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 計算問題などの反復練習をする授業をよく行ったことにより、学習内容の定着が図られ、算数Aの3領域で全国を上回ったと考えられる。

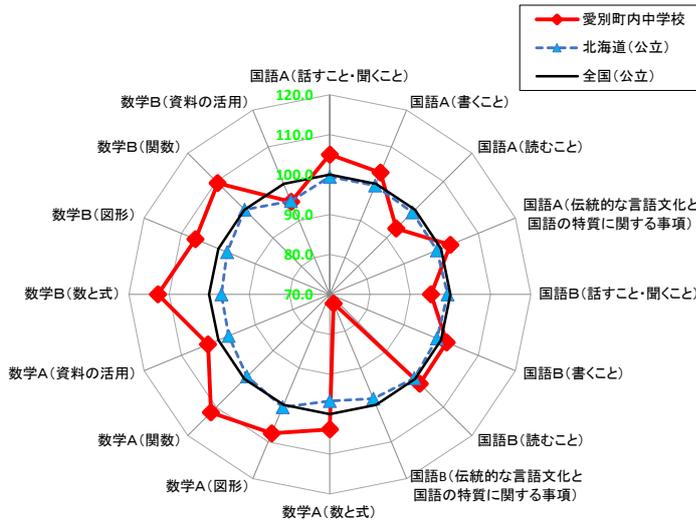
【愛別町の学力向上策】

- ◎ ICT機器の導入などによる授業方法の工夫・改善に向けた教育環境の整備
- ◎ 外国語教育の推進に向けた研修の実施などの教員研修の充実
- ◎ 「愛別町学校間連携プラン新愛×愛プラン」による学校間の円滑な接続に向けた幼小中の連携の推進

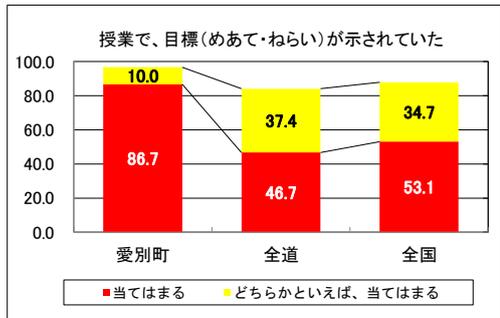
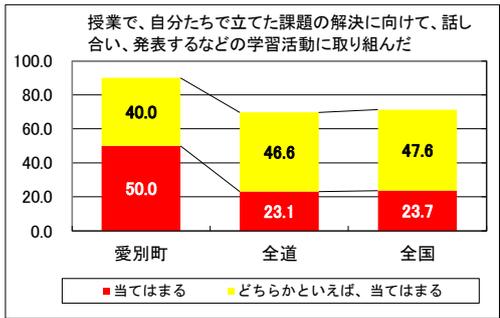
■ 愛別町内中学校の状況及び学力向上策 (学校数: 1校、生徒数: 30人)

【教科全体の状況】

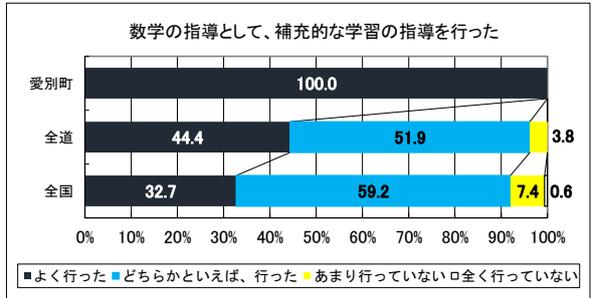
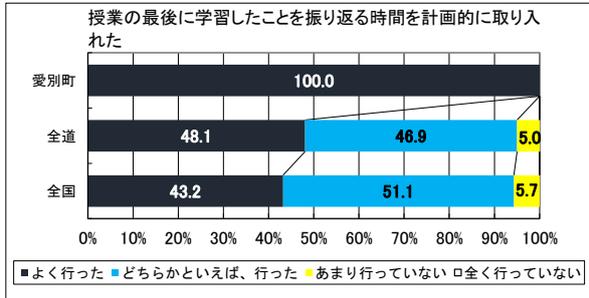
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	分析内容
国語	<ul style="list-style-type: none"> 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「書くこと」「読むこと」で全国を上回っている。
数学	<ul style="list-style-type: none"> 数学Aでは、すべての領域、Bでは、「数と式」「図形」「関数」で全国を上回っている。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> 「授業で、自分たちで立てた課題の解決に向けて、話し合い、発表するなどの学習活動に取り組んだ」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 「授業で、目標(めあて・ねらい)が示されていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> 授業の最後に学習したことを振り返る時間を計画的に取り入れた。 数学の指導として、補充的な学習の指導を行った。

【愛別町の学力向上策】

- ◎ ICT機器の導入などによる授業方法の工夫・改善に向けた教育環境の整備
- ◎ 外国語指導助手の配置による英語力や国際的感覚、行動力を身に付ける英語教育の推進
- ◎ 民間学習塾と連携した「愛別チャレンジゼミ」の実施による基礎基本の着実な定着を図る取組